区分	スペック・ 試 行	担当課	道路維持課 都市整備課
----	-----------	-----	----------------

事業区分	道路	取組項目	住民参加による歩道整備

現状・問題点・背景

道路の景観形成においては、舗装材料、植栽、照明灯、ベンチなどの選定を事業主体が決定しており、道路に最も身近に接している地域住民が、計画段階から道路景観に関与するケースは少なく、地域住民の意思が反映されにくくなっている。

このため、地域住民が道路に愛着を持ちにくく、住民の道路に対する関心も低くなっている。

取組項目の内容

道路事業の計画段階において、舗装材料や色彩、植栽種、照明灯・標識柱などの色彩や形状、ベンチ設置、たまりのスペースなど、道路景観の形成と道路利用者の利便性に関する施設の設計については、地域住民の意思を反映されるシステムを構築する。

住民の参画手法(住民説明会、ワークショップ、アンケートなど)の適否、住民が関われる範囲設定などを検討するため、モデル地区において試行する。

取組項目の効果

地域住民が、道路に愛着を持ち、道路愛護の醸成が図られる。

また、計画段階から住民が参画することにより、道路を通して地域のまちづくりに発展する可能性がある。

さらに、道路の完成後には、住民が草刈や花植えなどに参加することにより、道路環境の向上と、 維持管理費の低減に寄与する

イメージ (コンセプト)

